



学校だより

目指す児童像

元気な子 (心と体すくすく)
進んで学ぶ子 (学びわくわく)
豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

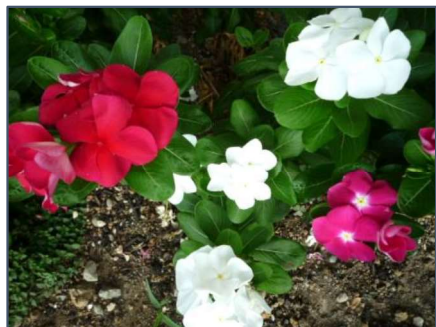
令和7年9月1日

第537号

児童数 585名

心の能力を育てる

校長 岩澤 奈々子



長い夏休みを終え、いよいよ2学期が始まります。子供たち同士の交流や子供たちと教職員の繋がりを一層深めるための取組を中心とした、サマースクールを8月下旬に行いました。子供たちの笑顔、そして活気に満ちた姿と久しぶりに会い、2学期のスムーズなスタートを期待したところです。

今年は終戦から80年の節目の年となりました。国民の約9割が戦後生まれとなった今、その歴史をどのように受け継いでいくかが大きな課題となっています。私も祖父から、戦地に出向き様々な体験をしたことを聞いたことがあります。ただ、当時の私はあまりに現実離れした話に対して真剣に耳を傾けられずにいました。今とても後悔しています。

この夏、様々な戦争に関わる報道やテレビ番組を見る中で、これからを生きる子供たちにどんな力をつけさせることが子供たちの将来そして未来のために必要なのかを考えさせられました。行動を決めて実行に至るには、一人一人の「心」が大きく関わります。いじめやSNSトラブル等、子供たちにとって身近な問題行動を回避する「心」を育てる、「非認知能力」を高めることが、ひいては戦争や差別等、世界的な社会問題を解決へと導く大人へと成長させることに繋がるのではないかと思います。教育界でも子供たちの「非認知能力」を高めることが、学力を含めた様々な力を伸ばすことに繋がるということでクローズアップされています。本校が今年度の最重点として掲げている「徳力の向上」は子供たちの明るい未来を築き上げるためにとっても重要です。授業や行事等様々な取組を2学期さらに行いながら、なみきっ子の未来の礎となる「心の能力」を高めてまいります。

<教職員の不祥事根絶に向けた取組について>

県内外における教職員による不祥事（盗撮行為、SNSによる画像共有）の根絶に向け、埼玉県教育委員会からの指導により、校内の緊急点検を7月16日に行いました。その結果すべての更衣場所（教室等）・トイレ・プールなどでの異常はありませんでした。また、教職員の意識向上を図るための研修を実施し校内ルールの再確認も行いました。児童が安全安心な学校生活が送れるよう、今後も定期及び不定期の複数の目による点検等行い学校環境を整えてまいります。ご心配等ございましたら教頭までご相談ください。

<避難所運営会議>

地震や大雨等が発生し市からの要請等により避難所開設の必要がある場合に備えて、本校の避難所管理運営町会の方々、市職員の方々、PTA会長さんと共に、避難所運営会議を8月27日に開催しました。地震や浸水被害等の自然災害はいつ起こってもおかしくない状況です。今回の話し合いにおいて災害が起こる前の準備の強化が共通認識されました。9月1日は防災の日です。各ご家庭の防災対策の再確認、再点検も併せてお願いいたします。